

2025年2月21日開催 治験審査委員会議事録の要旨

日時	2025年 2月 21日
場所	松田病院 2F食堂
出席者	(○)新井 委員長 (×)松永 副委員長 (×)安満 副委員長 (○)山田 委員 (○)遠藤 委員 (○)秋山 委員 (○)渡部 委員 (×)寺田 委員 (○)福井 委員 (○)高橋 委員
議題	1 中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第2b/3相, ランダム化, 二重盲検, プラセボ対照, 並行群間比較, 多施設共同試験 ヤンセンファーマ株式会社
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用
審議内容	報告された安全性情報および改訂された内容について審議がなされた。
結果	承認
特記事項	特になし

議題	2 A Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo Controlled 52-Week Maintenance and an Open-Label Extension Study of the Efficacy and Safety of Risankizumab in Subjects with Ulcerative Colitis 潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験 アヅヴィ合同会社
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用
審議内容	報告された安全性情報について審議がなされた。
結果	承認
特記事項	特になし

議題	3 ファイザー株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたetrasimodの第3相非盲検試験
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用
審議内容	報告された安全性情報について審議がなされた。
結果	承認
特記事項	医薬品/治験使用薬 外国における製造等の中止、回収、廃棄等の措置 調査報告書について質問があった。

議題	4 ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肛門周囲瘻孔を有するクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性を評価する第III相
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用
審議内容	報告された安全性情報について審議がなされた。
結果	承認
特記事項	特になし

議題	5 中等症から重症の活動期の潰瘍性大腸炎患者を対象とするグセルクマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価する第3相試験 ヤンセンファーマ株式会社
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用
審議内容	報告された安全性情報について審議がなされた。
結果	承認
特記事項	特になし

議題	6 日本イーライリリー株式会社の依頼によるクローン病患者を対象としたLY3074828の第III相試験
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用
審議内容	報告された安全性情報について審議がなされた。
結果	承認
特記事項	特になし

議 題	7 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、導入療法としてABX464を1日1回投与した際の有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、プラセボ対照、多施設共同、第III相試験 (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用
審議内容	報告された安全性情報について審議がなされた。
結 果	承認
特記事項	特になし

議 題	8 中等度から重度の活動性を有する潰瘍性大腸炎患者を対象に、維持療法としてABX464 25 mg又は50 mgを1日1回投与した際の長期有効性及び安全性を評価するランダム化、二重盲検、多施設共同、第III相試験 (治験国内管理人)IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社
審議事項	当該治験薬で発生した重篤な副作用
審議内容	報告された安全性情報について審議がなされた。
結 果	承認
特記事項	特になし

議 題	9 中等症から重症の活動期クローン病患者を対象にMK-7240 (tulisokibart)を投与した際の有効性と安全性を検討する第III相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検試験 MSD株式会社
審議事項	治験に関する変更申請書
審議内容	改訂された内容について審議がなされた。
結 果	承認
特記事項	特になし

議 題	10 中外製薬株式会社の依頼による中等症から重症の活動性潰瘍性大腸炎患者を対象としたRO7790121の第III相試験
審議事項	治験に関する変更申請書
審議内容	改訂された内容について審議がなされた。
結 果	承認
特記事項	特になし